

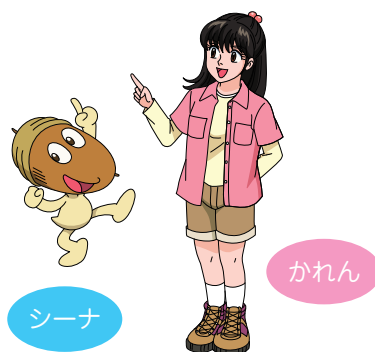


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。多摩・島しょ地域の市町村で本助成を活用して実施された取組を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

1 あきる野市 地球温暖化対策進行管理集計業務委託

あきる野市では、「第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画」に基づき、指定管理を含めた、各課が管理する全ての公共施設において、「光熱水」「車両」「冷媒」「用紙」の4つの項目に関するデータを集計し、温室効果ガスの排出量を計算しています。

計画の中期目標年度(2021年度)では、目標値を達成しましたが、その要因としては、新型コロナウイルス感染症による市施設の時間短縮や電力会社の排出係数による影響が大きいと考えられます。

今後も、森づくりやごみの減量など、様々な取組を通じて、地球温暖化対策を推進していきます。

【問合せ先】あきる野市 環境政策課 TEL 042-595-1110



2 西東京市 環境学習推進事業

毎年小学4年生に環境副読本「西東京市の環境」を配布し、自然環境保護や地球温暖化など、学校で学ぶ環境学習の教材として、各学校で活用しています。また、「CO₂削減チェックシート(環境家計簿)」を市内の小学5年生に配布し、毎年夏休みに省エネを意識してもらっています。具体的には、電気・ガス等の使い方の見直しだけでなく、プラごみや食品ロス削減など、家族みんなで省エネや環境に配慮した行動を生活に取り入れて、自分でどれくらいCO₂を削減できたか集計し、その効果を「見える化」しています。

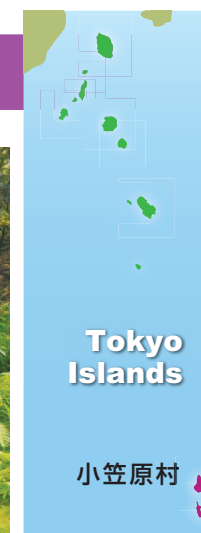
【問合せ先】西東京市 環境保全課 TEL 042-438-4042



3 小笠原村 自然環境に配慮した遊歩道整備事業

世界自然遺産に登録されている小笠原諸島には年間約2万人の観光客が来島し、その多くが海や山のエコツアーに参加しています。特に山のツアーでは、亜熱帯の森で独自の進化を遂げた固有生物を観察でき、人気を博しています。

その一方で、小笠原村では利用者の踏圧や環境の変化から希少な動植物を守るため、官民一体となり遊歩道整備に取り組んでいます。遊歩道補修は専門家の助言のもと現地の石と材木を利用し、環境に極力負荷をかけない「近自然工法」といった施工方法を取り入れ、地元ガイドなどと協力し植生回復を目的に行っています。



【問合せ先】小笠原村 産業観光課 TEL 04998-2-3114



多摩交流センターだより

TAMA市民塾2023年4月開講 塾生募集案内

TAMA市民塾 2023年4月開講講座 塾生募集

募集締切り

2023年1月20日(金) <当日消印有効>

※詳細は募集案内パンフレット、「ぐるり39」12月号、または、TAMA市民塾ホームページをご確認ください。

TAMA市民塾では、公募による講師と市民の発想・企画運営による新しい生涯学習(楽習)を提供しています。

『TAMA市民塾』ホームページ <https://tama-shimin-juku.com>

【TAMA市民塾問合せ先】 TEL 042-335-0111 (土・日・祝を除く 9:00~16:00)
Eメールアドレス tama_shimin_juku@true.ocn.ne.jp

締切り迫る



掲載休止のお知らせ

東京雑学大学の都合により「講義案内」の掲載を当面休止します。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>

(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。

